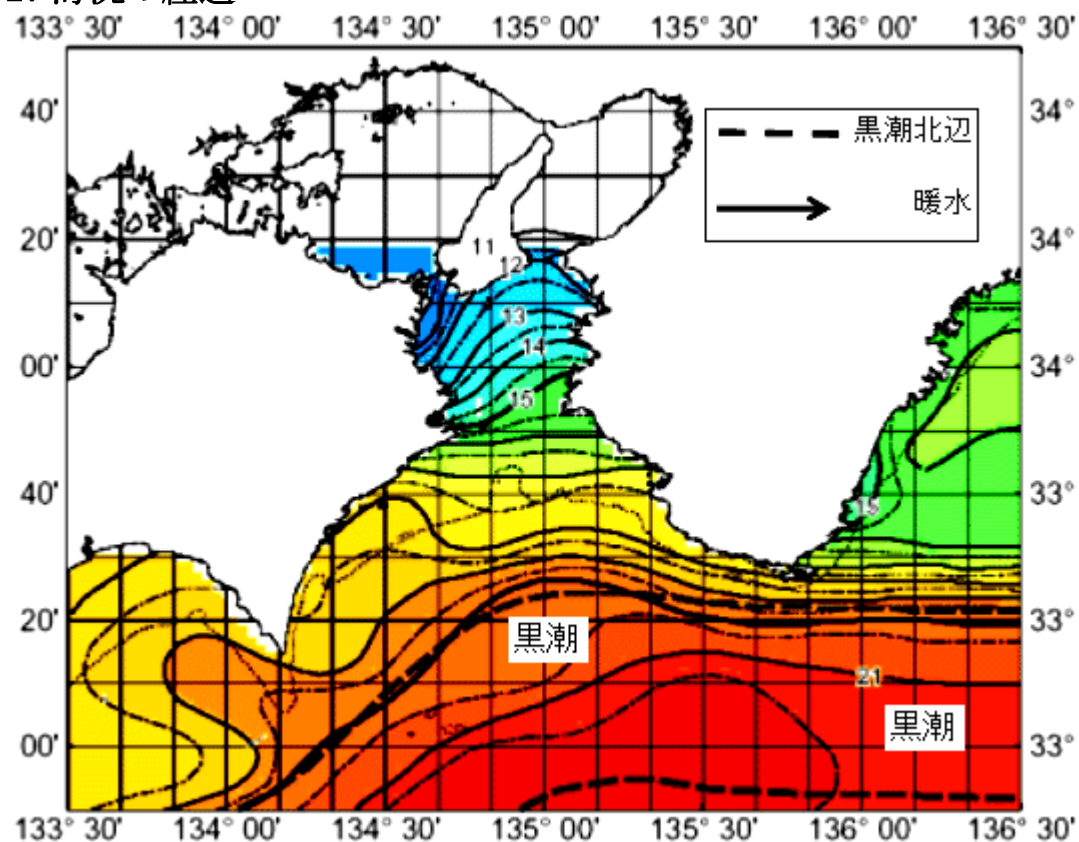


### 1. 海況の経過

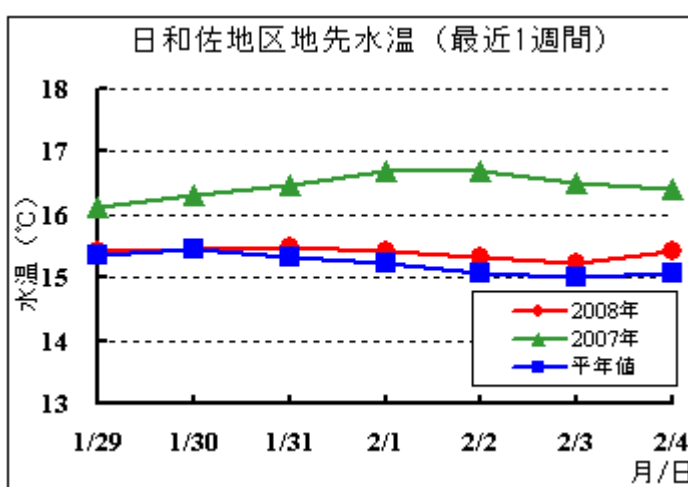
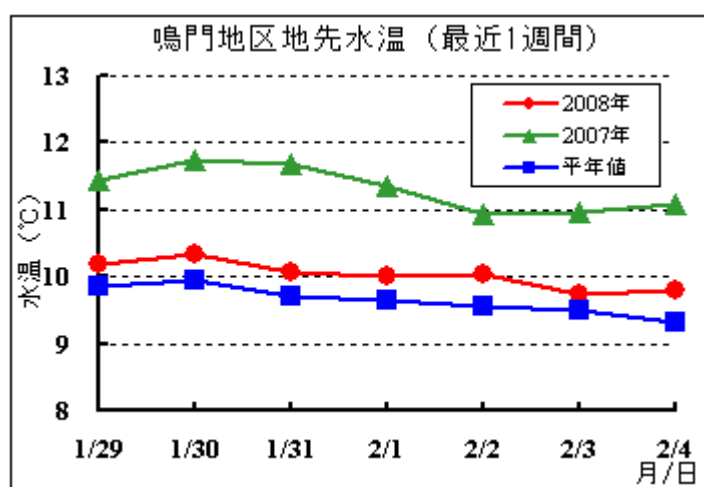


#### 海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.02.04)を示した。黒潮は室戸岬沖および潮岬沖ともに接岸している。黒潮本流の表面水温は19～22℃台である。面水温は播磨灘が10℃台、紀伊水道内部が10～15℃台、外域16～20℃台となり、海部下灘では先週と比べて3℃上昇している。これは黒潮が紀伊水道中央部で凸部に入り込んでいるため黒潮系水が室戸岬側から流入していることが原因と思われる。

#### 地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の9.8～10.3℃、日和佐地区は「平年並み」の15.2～15.5℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の15.6～16.8℃で推移した。



### 2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、大主体にアマダイが0.4トン(1日1隻あたり14kg)、サバフグが157kg(同11kg)、大主体にトラフグが35kg(同3kg)、紀伊水道でも大主体にトラフグが37kg(同1kg)水揚げされた。

**建網:**海部沿岸で、中主体にヒラメが0.3トン(同7kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.4トン(同6kg)、キビナゴが0.3トン(同18kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、大主体にスルメイカが1.3トン(同220kg)、小小主体にマサバが1.3トン(同433kg)、小主体にタチウオが0.4トン(同87kg)、小小主体にマアジが0.4トン(同84kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.7トン(同8kg)、中主体にタチウオが0.5トン(同66kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)01月28日～02月03日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	30	425	14	大主体
		サバフグ	14	157	11	
		トラフグ	10	35	3	大主体
	紀伊水道	トラフグ	26	37	1	大主体
建網	海部沿岸	ヒラメ	45	310	7	中主体
小型定置網		アオリイカ	63	370	6	大主体
		キビナゴ	15	265	18	
釣り		アオリイカ	93	748	8	大主体
		タチウオ	34	543	16	中主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬でやや離岸し、潮岬沖で接岸する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の9～10℃台、日和佐地先で「平年並み」の14～15℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の曳き縄で、ビンナガが9.3トン(1日1隻あたり63kg)、釣りで、スルメイカが1.0トン(同12kg)、タチウオが0.3トン(同4kg)、パッチ網でシラスが16.1トン(同287g)水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが0.3トン、サバ類が0.7トン、スルメイカが4.0トン水揚げされた。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上